

おとなも楽しむ民話の世界

平将門伝承・源義経伝承

平将門の首塚伝説と言えば都市伝説や怪談として非常に有名です。

平将門の首が落ちた場所として最も有名な東京都千代田区大手町にある将門塚には、数々の「将門の呪い」のエピソードが残されており、現代においても多くの方が鎮魂のために首塚を参拝しています。

一方、昔ばなしの「牛若丸」としても有名な源義経は歴史上の人物の中でも悲劇の英雄として人気の高い人物です。平泉で自害し、その生涯を終えたのちも「義経は生きていた」という伝説が東北各地で広まりました。

これらの歴史から生まれた二大伝承をテーマに、「つたえる」ということが私たちに何をもたらすかを考える講座です。

◆日時 平成29年2月19日(日曜日) 14:00~16:00

◇会場 実花公民館 集会室

◆講師 米屋陽一氏(口承文芸学研究者)

◇語り手 荒石かつえ(日本民話の会 運営委員)

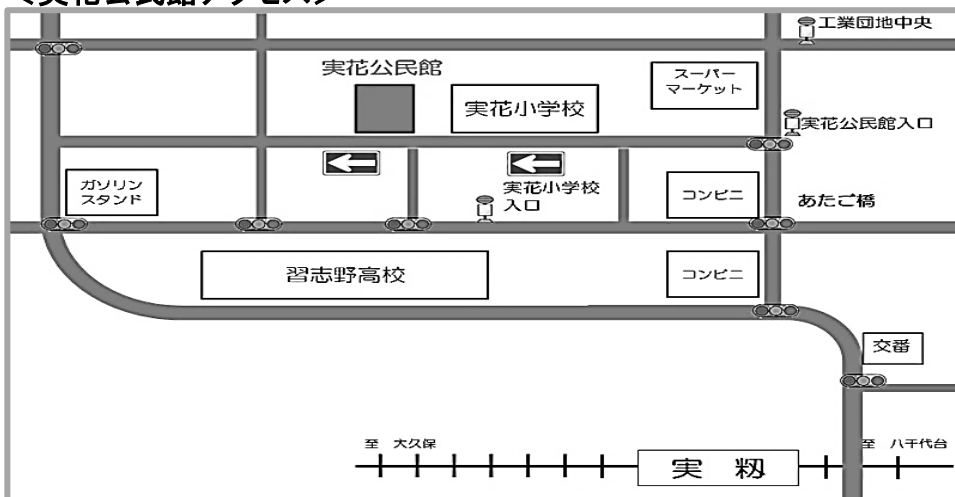
◆対象 成人一般(定員60名)

◇内容
 ・平将門の怨霊伝説と鎮魂への想い
 ・悲劇の英雄、源義経の貴種流離譚
 ・荒石かつえによる民話語り

◆申込先 実花公民館 ☎047(477)8899



<実花公民館アクセス>



電車…京成実靱駅より徒歩20分

バス…JR 津田沼駅北口より「八千代台駅」行きバスで「実花小学校入口」下車。徒歩5分